

社会や国語の記述が苦手？そんなときは、書き切ることです。何かが起こります。

入試で、意欲を判断するために、記述問題の取組みを評価してくれる学校があります。これは、「面倒だな」という気持ちと戦ったことを認めてくれる、という意味です。

それはそうでしょうか？丸つけをするのは、その高校の先生です。つまりその先生自身が、春から3年間、教えるのです。やる気のある子に来てもらいたいと思うじゃないですか？

ですので、「この子は、ちょっと惜しい解答が多いけど、字も丁寧だし、最後まであきらめなくてコツコツ頑張ってきたことが伝わってくるぞ」と思ってもらいたいですよね。

それが部分点だけでなく、プラスアルファとして評価されます。

国語、理科、社会の記述、数学の証明の途中式など、自分なりに書けるところまで書くのです。

途中でも良いのです。たくさん書くと、プラスの印象を残すことができて高評価です。入試情報にも、可否は総合的に判断しますと書いてあります。



出典「リクドウ」
松原利光氏 集英社 より

☆10 名詞の複数形(発展)

現在の文で、主語が三人称単数 (I, you 以外の1人) のとき、be 動詞は is とし、一般動詞には s または es をつける。
(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。



英文には、必ず動詞が1つある。つまり、be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

few フューと little リトルについて。

few も little も：どちらも a がないと、ほとんど～ない、あまり～ないと、否定の意味になる。

a があると… a few : 2,3の～、a little : 少し～となる。

nobody ノウバディ：誰も～ない。三人称単数扱いとなります。Nobody goes there. 誰もそこへ、行きません。

問題5 | aの有無に注目し、文を完成させよ。

- (1) I have little money now. (2) I have a few books. (3) I have few CDs.

私は今、あ []。 私は2 []。 私はあ []。

- (4) I drink a little milk every morning. (5) Few Japanese speak French.

私は毎朝、[]。 ほとんどの []。

[応用] little+名詞, few+名詞は、「ほとんど～ない」「あまり～ない」と訳す。つまり、ゼロではない。ゼロだと言いたいときは not ~ any ノット エニィ：まったく～ない、全然～ない、～ない を使えばよい。

- (6) I don't have any dogs. (7) 太郎は一冊も本を持っていません。
私は []。 Taro _____ have _____ books.

- (8) 2,3人の男の子が、ここに来ました。 (9) ほとんどの男の子は、ここに来ませんでした。
_____ came here. _____ came here.

- (10) 犬を飼っている生徒は、ほとんどいません。 (11) Nobody knows this song.
_____ have dogs. この歌を []。

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆10 名詞の複数形(発展)

四角語句を、線の上に練習してください。



テストの成績は、下がることもある。
長期的な視点で考えてください。

中3になると、実力テストが年5回あります。成績とは、誰かが上がれば、誰かが下がる。そうです。毎回50%の勝率なんです。上がりっぱなしという人は、そうそういません。

プロ野球でもそうですよね。144試合で80勝すれば、断トツですよね。ほぼ優勝です。つまり考えるべきは、年間を通しての成績です。

またプロ野球の例えて申し訳ありませんが、プロ野球は、3月から10月までの長期戦です。よって、いつも好調なわけではありません。

優秀な選手とは、相対的に優秀なのです。勉強も、同じように考えてほしいと思います。



出典「リクドウ」
松原利光氏 集英社 より

英文は、「主語+動詞～」でできている。
(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)
これ全部が主語 動詞 ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

Who makes dinner? (誰が夕食を作りますか。) 疑問詞の主語は、三人称単数となる。

few と **little** の区別: 2つなので、どちらか一方をしっかり覚えればよい。後ろに続く名詞で判断すること。
few を完璧に覚えよう。few はアルファベット3つ f,e,w だから、数え「ら,れ,る」名詞が続く、と覚えよう。

few + 数えられる名詞の複数形 **few**: ほとんど~ない (あまり~ない)。 **a few**: 2,3~

little + 数えられない名詞 **little**: ほとんど~ない (あまり~ない)。 **a little**: 少し~

問題52 文を完成させなさい。ただし、一語とは限らない。

- (1) 私はほとんど、お金を持っていません。 (2) 私はあまり、本を持っていません。

I have _____ money. I have _____ books.

- (3) 私は2,3冊、本を持っています。 (4) 私は何冊か、本を持っています。

I have _____ books. I have _____ books.

- (5) 私は少し、お金を持っています。 (6) 太郎は音楽が、好きではありません。

I have _____ money. Taro _____ like _____ music.

- (7) 私はたくさん、お金を持っています。 (8) 中国語を話せる男の子は、ほとんどいません。

I have _____ money. _____ speak Chinese.

money は数えられません。**people** [人々] は、数えられます。なんでかな?
東京の交差点には、人がたくさんいます。人が、友達や仲間と一緒にいるならば、それを1つのグループとして、「人々」と言います。グループとは、学級の班みたいなものですから、1個・2個と考えられます。よって、**many people** [たくさんの人々] のように、**数えられる扱い**となります。ただし、**people** には複数の **s** はつけません。

ちなみに、1人で交差点を渡っている人は、**person** パーソン [1人の人] と言います。また、大きく「人類」と言うときは、**human** ヒューマンと言います。

(4)対策:
「今度の土日、何冊か本を読もうかな?」のように…
漠然とした数や量を表す時は、**some** を使います。

not~any: ~ない。

many + 数えられる名詞
much + 数えられない名詞

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。



学力テストは、3年分を5回に分けて行う。いつも総合ではないのです。

上がったり下がったりしながら、年間の平均学力を向上させる。これが勉強です。

教材会社さんが作っている実力テストや模擬テストは、年間を通して、すべての単元の腕試しができるように、綿密な計画のもと作られています。

ということは、先月は得意な単元がたくさんあったが、今月のテストは苦手な単元が多かった。このように、出題単元によって、結果に波がってきます。また、部活の引退時期も影響します。

つまり、すべての単元を学び終え、万全の準備をした全員が受けるテスト(入試)とは、その役割も意味合いも、異なるのです。

ですので、下がったときも、自分の学力が衰えたから、または、友だちが頑張っているだけだ！というだけではないのです。

「テスト前から得意だった」「または苦手だった」、ということも考慮して、テスト結果を判断してほしいと思います。



最後のパンチは打てなかった

出典「リクドウ」
松原利光氏 集英社 より

英単語の覚え方：ローマ字読みで覚える。

book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。

これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

be 動詞：です。います。あります。

主語が複数なら are、三人称単数は is。

10 名詞の複数形(発展) [解答]

[解答] 名詞の複数形(発展) 10

問題5 1 (1) 残りお金を持っていません

(2) 3冊、本を持っています

(3) 残り、CDを持っていません

(4) 少し牛乳を飲みます

(5) 日本人は、フランス語を話しません(話せません、も可)

(6) 1匹も犬を飼っていません(飼ってません)

(7) doesn't / any (8) A few boys

(9) Few boys (10) Few students (11) 知っている人は、誰もいません

問題5 2 (1) little (2) few (3) a few (4) some

(5) a little (6) doesn't / any (7) much (8) Few boys

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。